

事務事業チェックシート

事務事業No 337 事業名 予防接種事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	4	保健医療対策の推進
取組方針	2	予防接種率の向上と安全な接種体制の構築

事業種別	継続	
事業期間	永年 ~	
事業実施の根拠法令	予防接種法	
関連個別計画	和歌山市地域保健医療計画	
担当課・担当課長 (Tel)	保健対策課	小浦保則 (488-5115)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	○
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	衛生費		
	項	保健衛生費		
	目	予防対策費		
	大事業	予防対策事業		
事項	予防接種事業			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
	感染症の発生及びまん延を予防するために、各種予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進に寄与するとともに、予防接種による健康被害の迅速な救済を図る。	1 子どもの定期予防接種の実施 百日咳、ジフテリア、破傷風、急性灰白髄炎、結核 (BCG)、麻しん、風しん、水痘、日本脳炎、ヒブ感染症、肺炎球菌感染症 (小児)、B型肝炎、HPV感染症 (子宮頸がん予防) 2 高齢者の定期予防接種の実施 インフルエンザ・肺炎球菌感染症 (高齢者) 3 予防接種による健康被害者への救済給付実施 健康被害者に対して医療手当や障害年金等を給付 4 発生・まん延が予想される感染症に対し、接種を受けやすい環境づくりの整備 5 風しん抗体検査及び風しん予防接種に要する費用の助成				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		1 子どもの予防接種 定期の予防接種を、年間を通じて委託医療機関で実施 (BCGは4月から完全個別接種、10月から水痘も定期接種) 2 高齢者のインフルエンザ (肺炎球菌も10月から定期接種) 3 予防接種による健康被害者への救済給付実施 4 風しん予防対策事業 (抗体検査及び予防接種に係る費用の助成)	1 子どもの予防接種 定期の予防接種を、年間を通じて委託医療機関で実施 2 高齢者のインフルエンザ及び肺炎球菌 (1と同様に実施) 3 予防接種による健康被害者への救済給付実施 4 風しん予防対策事業 (抗体検査及び予防接種に係る費用の助成)	1 子どもの予防接種 定期の予防接種を、年間を通じて委託医療機関で実施 (10月からB型肝炎が定期に追加) 2 高齢者のインフルエンザ及び肺炎球菌 (1と同様に実施) 3 予防接種による健康被害者への救済給付実施 4 風しん予防対策事業 (抗体検査及び予防接種に係る費用の助成)	1 子どもの予防接種 定期の予防接種を、年間を通じて委託医療機関で実施 2 高齢者のインフルエンザ及び肺炎球菌 3 予防接種による健康被害者への救済給付実施 4 風しん予防対策事業 (抗体検査及び予防接種に係る費用の助成)	1 子どもの予防接種 定期の予防接種を、年間を通じて委託医療機関で実施 2 高齢者のインフルエンザ及び肺炎球菌 3 予防接種による健康被害者への救済給付実施

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	896,468	926,783	1,005,409	948,727	981,072	1,000,531	1,048,222	1,048,222	1,048,222	0
伸び率 (%)	-	-	12.2%	2.4%	▲2.4%	5.5%	6.8%	▲100.0%	0.0%	-
人件費										
正規職員	12,371	24,018	12,371	29,030	12,371	21,601	21,601	21,601	21,601	
正規職員以外	3,168	1,982	3,168	2,785	3,168	4,282	4,868	4,868	4,868	
小計	15,539	26,000	15,539	31,815	15,539	25,883	26,469	26,469	26,469	
国庫支出金	5,808	1,940	2,040	385	635	1,301	1,171	1,171	1,171	
県支出金	12,276	8,594	9,021	8,694	7,949	8,865	9,373	9,373	9,373	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	8	0	0	0	
一般財源 (税等)	878,384	916,249	994,348	939,648	972,488	990,357	1,037,678	1,037,678	1,037,678	
所要人数 (人)										
正規職員	1.61	3.23	1.61	3.82	1.61	2.72	2.72	2.72	2.72	
正規職員以外	2.15	1.34	2.15	1.78	2.15	2.84	2.57	2.57	2.57	
主な予算内訳	予防接種委託料1,008,691千円、手数料 17,626千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値
活動指標	子どもの定期予防接種勧奨等啓発活動の種類	種類	目標値				
			実績値	6	6	6	
			達成度 (%)				
成果指標	子どもの定期予防接種の接種率 (接種者数/接種対象者数)	%	目標値	95	95	95	95
			実績値	98.3	98.3	96.3	
			達成度 (%)	103.5%	103.5%	101.4%	
			目標値				
			実績値				
			達成度 (%)				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	現状のまま維持継続する。
見直し・改善内容	麻しんに関する特定感染症予防指針に基づき、麻しん風しん予防接種の接種率が95%以上を達成できるよう啓発方法を見直すとともに、予防接種率向上のため知識の普及啓発を実施する。